

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 特 許 公 報 (B2)

(11) 特許番号

特許第5643089号
(P5643089)

(45) 発行日 平成26年12月17日 (2014.12.17)

(24) 登録日 平成26年11月7日 (2014.11.7)

(51) Int. Cl. F I
H04N 7/173 (2011.01)
 H04N 7/173 610Z
 H04N 7/173 630

請求項の数 17 (全 15 頁)

(21) 出願番号	特願2010-521823 (P2010-521823)	(73) 特許権者	501263810
(86) (22) 出願日	平成19年12月19日 (2007.12.19)		トムソン ライセンシング
(65) 公表番号	特表2010-537551 (P2010-537551A)		Thomson Licensing
(43) 公表日	平成22年12月2日 (2010.12.2)		フランス国, 92130 イッシー レ
(86) 国際出願番号	PCT/US2007/026029		ムーリノー, ル ジャンヌ ダルク,
(87) 国際公開番号	W02009/029078		1-5
(87) 国際公開日	平成21年3月5日 (2009.3.5)		1-5, rue Jeanne d'Ar
審査請求日	平成22年9月9日 (2010.9.9)		re, 92130 ISSY LES
審判番号	不服2013-20973 (P2013-20973/J1)		MOULINEAUX, France
審判請求日	平成25年10月28日 (2013.10.28)	(74) 代理人	110001243
(31) 優先権主張番号	60/965, 928		特許業務法人 谷・阿部特許事務所
(32) 優先日	平成19年8月23日 (2007.8.23)	(74) 復代理人	100115624
(33) 優先権主張国	米国 (US)		弁理士 濱中 淳宏
		(74) 復代理人	100115635
			弁理士 窪田 郁大

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 プレイリストの動的なオーバーライドのための方法、装置およびシステム

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

プレイアウトシステムが、小売広告環境で提示される複数の小売広告メディア部分を備えるプレイリストの少なくとも一部の動的オーバーライドを提供する方法であって、

変更が必要なプレイリスト内の場所を識別するステップと、

前記プレイリストを修正せずに、前記プレイリスト内の前記識別された場所の予定提示時間の間に提示されるメディア部分を変更するステップと、

を含み、前記変更するステップは、

前記変更が、前記プレイリスト内の前記識別された場所の予定提示時間の間に提示される前記メディア部分と代替のメディア部分との差し替えであるとき、前記プレイリストの前記メディア部分が提示されるべき時間の間に代替のメディア部分を提示させること、

前記変更が、前記プレイリスト内の前記識別された場所の予定提示時間の間に提示される前記メディア部分の削除であるとき、前記プレイリストの前記メディア部分を提示させないこと、

前記変更が、前記プレイリストへのメディア部分の追加であるとき、前記プレイリスト内の前記識別された場所の予定提示時間の間に追加のメディア部分を提示させることを含む、前記方法。

【請求項 2】

メディア部分の提示は、ディスプレイにおけるビデオコンテンツの表示およびスピーカにおけるオーディオコンテンツの再生のうちの少なくとも1つを含む、請求項 1 に記載の

10

20

方法。

【請求項 3】

前記変更は、少なくとも 1 つの所定の条件によってトリガされる、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記少なくとも 1 つの所定の条件は、特定の時間帯、特定のプレイアウト場所、特定の提示場所のうちの少なくとも 1 つを含む、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記プレイリスト内の前記変更の要求を受信すること、およびリモート配信ネットワークおよびローカルプレイアウトネットワークのうちの少なくとも 1 つからプレイリストオーバーライド情報を受信することをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

10

【請求項 6】

前記変更の実行に応答して、前記変更が実行されたことを証明するために、前記変更を含む更新プレイリストに関する情報を生成することをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記変更は、少なくとも 1 つの所定の条件が満たされない限り実行されない、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記少なくとも 1 つの所定の条件は、メディア、前記プレイアウトシステム、前記プレイアウトシステムの場所に関する条件であって、デジタル著作権管理処理、広告主またはメディアプロバイダとのサービス内容合意、プレイアウトシステムの状態、インプレッション、販売取引および在庫を含むメディアに関連した製品の動きのうちの少なくとも 1 つを含む、請求項 7 に記載の方法。

20

【請求項 9】

小売広告環境で提示される複数の小売広告メディア部分を備えるプレイリストの少なくとも一部の動的オーバーライドを提供するためのプレイアウト装置であって、

少なくともプレイリストオーバーライド命令とプログラム命令とを記憶するための手段と、

前記プログラム命令を実行するためのプロセッサと、

を備え、前記プロセッサが前記プログラム命令を実行することに応答して、

変更が必要なプレイリスト内の場所を識別するステップ、および

前記プレイリストを修正せずに、前記プレイリスト内の前記識別された場所の予定提示時間の間に提示されるメディア部分を変更するステップを実行するように構成され、前記変更するステップは、

30

前記変更が、前記プレイリスト内の前記識別された場所の予定提示時間の間に提示される前記メディア部分と代替のメディア部分との差し替えであるとき、前記プレイリストの前記メディア部分が提示されるべき時間の間に代替のメディア部分を提示させること、

前記変更が、前記プレイリスト内の前記識別された場所の予定提示時間の間に提示される前記メディア部分の削除であるとき、前記プレイリストの前記メディア部分を提示させないこと、

40

前記変更が、前記プレイリストへのメディア部分の追加であるとき、前記プレイリスト内の前記識別された場所の予定提示時間の間に追加のメディア部分を提示させることを含む、前記プレイアウト装置。

【請求項 10】

前記プレイアウト装置は、プレイリスト変更フィードバック情報を前記プレイリストオーバーライド命令の発信元に通信する、請求項 9 に記載のプレイアウト装置。

【請求項 11】

前記プレイリスト変更フィードバック情報は、前記変更が実行されたことを証明するために、プレイリストの変更を含む更新プレイリストに関する情報を含む、請求項 10 に記

50

載のプレイアウト装置。

【請求項 1 2】

前記プレイアウト装置は、前記記憶するための手段内の前記プレイリストオーバーライド命令の要件を満たすための代替のメディアコンテンツと追加のメディアコンテンツとを記憶する、請求項 9に記載のプレイアウト装置。

【請求項 1 3】

小売広告環境で提示される複数の小売広告メディア部分を備えるプレイリストの少なくとも一部の動的オーバーライドを提供するためのプレイアウトシステムであって、

少なくともプレイリストオーバーライド命令を提供するための少なくとも 1 つのプログラミング制御システム、および

前記プレイリストオーバーライド命令を実行するための少なくとも 1 つのプレイアウト装置であって、

変更が必要な前記プレイリスト内の場所を識別するステップ、および

前記プレイリストを修正せずに、前記プレイリスト内の前記識別された場所の予定提示時間の間に提示されるメディア部分を変更するステップ

を実行するように構成された少なくとも 1 つのプレイアウト装置、

を備え、前記変更するステップは、

前記変更が、前記プレイリスト内の前記識別された場所の予定提示時間の間に提示される前記メディア部分と代替のメディア部分との差し替えであるとき、前記プレイリストの前記メディア部分が提示されるべき時間の間に代替のメディア部分を提示させること、

前記変更が、前記プレイリスト内の前記識別された場所の予定提示時間の間に提示される前記メディア部分の削除であるとき、前記プレイリストの前記メディア部分を提示させないこと、

前記変更が、前記プレイリストへのメディア部分の追加であるとき、前記プレイリスト内の前記識別された場所の予定提示時間の間に追加のメディア部分を提示させることを含む、前記プレイアウトシステム。

【請求項 1 4】

前記プログラミング制御システムは、さらにメディアコンテンツと前記プレイリストとを提供する、請求項 1 3に記載のプレイアウトシステム。

【請求項 1 5】

前記プログラミング制御システムは、ユーザインタフェースを備える、請求項 1 3に記載のプレイアウトシステム。

【請求項 1 6】

前記ユーザインタフェースは、プレイリストオーバーライド命令を入力するのに使用される、請求項 1 5に記載のプレイアウトシステム。

【請求項 1 7】

前記少なくとも 1 つのプログラミング制御システムは、ローカルプログラミング制御システムおよびリモートプログラミング制御システムのうちの少なくとも 1 つを備える、請求項 1 3に記載のプレイアウトシステム。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、概して、プレイリストに基づくオーディオ／ビデオシステムに関し、より詳細には、プレイリストの制御およびオーバーライドのための方法、装置、およびシステムに関する。

【背景技術】

【0002】

情報およびコンテンツ配信システムは、複数のエンドシステムに情報やコンテンツを提供するのに使用される。例えば、ビデオ・オン・デマンドのアプリケーションでは、メディアコンテンツは衛星／ケーブルテレビの加入者に利用可能であり、加入者によって使用

10

20

30

40

50

されている。一般に、加入者は自分のテレビでセットトップボックスを介して選択可能な（時には追加料金で）ビデオプログラムを見ることができる。また加入者のセットトップボックス（STB）で選択を行う時に、プログラムはケーブルまたは衛星ネットワーク経由でプログラムセンタからセットトップボックスへ送信される。プレイリストはビデオ・オン・デマンドのアプリケーションを実装して、ビデオ・プログラミングや広告をスケジュールすることができる。

【0003】

同様に、広告業界では、店舗の小売メディアコンテンツの提供は、今日ではコンテンツ提示の主要手段である放送配信で使用され、最も人気のある広告媒体となってきた。つまり、近年では、公共空間の小売業者や管理者が広告に使用するためにビデオ表示システムを取り入れている。このようなシステムでは、コンテンツはサーバにより配信され、各ディスプレイまたはディスプレイ群の各セットトップボックスで受信される。小売業者はディスプレイを使用して現在の売り出しまたは販売情報を提示し、公共空間は全国または地方のいずれかの広告主に対してビデオの表示にかかる時間を売ること、多数の消費者がこの提示を見ることになる。さらに、このような店舗の小売広告システムでは、プレイリストが実装されて、現在の売り出し、販売情報または広告のメディアクリップをスケジュールすることができる。

【先行技術文献】

【特許文献】

【0004】

【特許文献1】米国特許仮出願第60／965,928号明細書

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0005】

該システムでは、ビジネスの目的に合うようにプレイリストに対して動的な変更が必要な多くの状況が発生しうる。例えば、特定のメディアファイルまたはメディアファイルのセットを他のメディアファイルまたはメディアファイルのセットの代わりに使用する、特定のメディアファイルまたはメディアファイルのセットを再生しない、特定のメディアファイルまたはメディアファイルのセットを挿入することである。集中型のネットワーク運営センタで新規のプレイリストを構築するのは、これらの場合は実行可能な解決策とは言えない可能性がある。考えられる理由として、できるだけ迅速に変更を行いたい（したがって、中央システムを介して処理するのに必要な時間を省略する）という理由、または中央システムと協働せずにローカルエンティティにプレイリストを制御させたいという理由が挙げられる。

【課題を解決するための手段】

【0006】

本発明の実施形態は、プレイリストのプレイアウトの制御およびオーバーライドのための方法、装置、およびシステムを提供することにより、先行技術の欠点に対処する。

【0007】

本発明の種々の実施形態は、プレイリストに対して変更のみを加える手段を含み、全く新しいプレイリストを提供する必要性をなくす。本発明の一実施形態では、メディアプレイバックシステムが、新規のプレイリストを構築するのではなくリアルタイムで既存のプレイリストに対して動的に変更命令を適用する。

【0008】

本発明の一実施形態では、プレイリストの少なくとも一部の動的オーバーライドを提供するための方法は、変更が必要なプレイリストの場所を識別すること、およびプレイリストを修正せずにプレイリスト内の識別された場所の予定提示時間の間に提示されるメディア部分を変更することを含む。

【0009】

本発明の代替の一実施形態では、プレイリストの少なくとも一部の動的オーバーライド

10

20

30

40

50

を提供するためのプレイアウトシステムは、少なくともプレイリストオーバーライド命令を提供するための少なくとも1つのプログラミング制御システムと、プレイリストオーバーライド命令を実行するための少なくとも1つのプレイアウト装置とを含み、プレイアウト装置は、変更が必要なプレイリストの場所を識別するステップと、プレイリストを修正せずにプレイリスト内の識別された場所の予定提示時間の間に提示されるメディア部分を変更するステップとを実行するように適応される。

【図面の簡単な説明】

【0010】

本発明の教示は、以下の詳細な説明を付属の図面と併せて考察することにより、容易に理解できる。

【0011】

【図1】本発明の一実施形態が適用できるコンテンツ配信システムのハイレベルブロック図である。

【図2】店舗の広告を提供するための店舗広告ネットワークのハイレベルブロック図である。

【図3】本発明の一実施形態に従うプレイリストのオーバーライドまたは更新のための方法のフロー図である。

【図4A】本発明の一実施形態に従うプレイリストのオーバーライドまたは更新を提供するためのシステムのハイレベル機能ブロック図である。

【図4B】本発明の一実施形態に従うプレイリストのオーバーライドまたは更新を提供するためのシステムのハイレベル機能ブロック図である。

【図5】本発明の一実施形態に従う図4のプレイアウトシステム400の使用に適したプレイアウト装置の一実施形態のハイレベルブロック図である。

【0012】

図面は本発明の概念を示すためのものであり、必ずしも本発明を示すための唯一の構成とは限らないことは理解されたい。理解しやすくするために、可能であれば、同一の附番は図面に共通の同一の要素を指すものとする。

【発明を実施するための形態】

【0013】

本発明は、既存のプレイリストの提示に変更を実行するためのローカルプレイリストの制御およびオーバーライドのための方法、装置、およびシステムを有利に提供する。本発明は、最初に、小売広告ネットワーク環境の文脈で説明するが、本発明の特定の実施形態は本発明の範囲を制限するものとして扱うべきではない。本発明の概念はほぼ任意のコンテンツ配信環境に有利に適用できることを、当業者は理解するであろうし、本発明の教示により知ることができるであろう。

【0014】

図面内の種々の要素の機能は、専用のハードウェアおよび適切なソフトウェアと共同してソフトウェアを実行することができるハードウェアを使用することによって提供される。プロセッサにより提供される場合、これらの機能は1つの専用プロセッサ、1つの共有プロセッサ、またはいくつかの共有可能な複数の個々のプロセッサによって提供される。さらに、用語「プロセッサ」「コントローラ」を明示的に使用するのとは、ソフトウェアを実行可能なハードウェアのみを指すのではなく、暗に、「DSP」（デジタル信号プロセッサ）ハードウェア、ソフトウェアを記憶するための「ROM」（リードオンリメモリ）、「RAM」（ランダムアクセスメモリ）、不揮発性記憶装置を含むことを指すが、これらに限定されない。また、本発明の原理、態様、実施形態を説明した全ての記述およびその具体例は、本発明の構造的および機能的等価物の両方を含むものとする。さらに、このような等価物は現在既知の等価物だけでなく将来に開発される等価物（すなわち、構造に関係なく、同じ機能を実行する任意の開発要素）を含むものとする。

【0015】

例えば、本明細書内で提示されたブロック図は本発明の原理を具現化する例示的なシス

10

20

30

40

50

テムコンポーネントおよび／または回路の概念図であることを当業者は理解するだろう。同様に、任意のフローチャート、フロー図、状態遷移図、疑似コードなどは、コンピュータ可読媒体内で実質的に表わされ、それによりコンピュータまたはプロセッサが明示的に示されているか否かに関係なくコンピュータまたはプロセッサによって実行される種々のプロセスを示すことは理解されるだろう。

【0016】

図1は、本発明の実施形態が適用されるコンテンツ配信システムのハイレベルブロック図である。図1のコンテンツ配信システム100は、例として、少なくとも1つのサーバ110と、同調／復号手段などの複数の受信装置（例として、STB（セットトップボックス）120₁～120_nと、セットトップボックス120₁～120_n各々の各ディスプレイ130₁～130_nと、オーディオ出力装置などの他の受信装置（例として、スピーカシステム）135₁～135_nとを備える。図1のシステム100では、複数のセットトップボックス120₁～120_nの各々は、例として、1つの各ディスプレイに接続されているが、本発明の代替の実施形態では、複数のセットトップボックス120₁～120_nの各々を2つ以上のディスプレイに接続することができる。さらに、図1のコンテンツ配信システム100では、同調／復号手段は、例として、セットトップボックス120で示されているが、本発明の代替の実施形態では、本発明の同調／復号手段は、ディスプレイ130に組み込まれた同調／復号回路またはスタンドアロンの同調／復号装置などの代替の同調／復号手段を備えることができる。さらに、本発明の受信装置は、オーディオ、ビデオおよび／またはオーディオ／ビデオコンテンツなどのコンテンツを受信可能な任意の装置を含むことができる。

【0017】

本発明の一実施形態では、図1のコンテンツ配信システム100は店舗広告ネットワークの一部とすることができる。例えば、図2は、店舗広告を提供するための店舗広告ネットワーク200のハイレベルブロック図を示す。図2の広告ネットワーク200では、広告ネットワーク200および配信システム100は、音楽のレコーディング、ホームビデオ、製品のデモンストレーション、広告コンテンツ、および他のこのようなコンテンツについて、娯楽コンテンツ、ニュース、および店舗における同様の消費者に情報提供するコンテンツと共に、そのカタログを作成し、配信し、提示し、トラッキングを使用するソフトウェアとハードウェアとの組み合わせを使用する。コンテンツは、圧縮または非圧縮のビデオおよびオーディオストリームの形式（例えば、MPEG4/MPEG4 Part 10/AVC-H. 264、VC-1、Windows Mediaなど）で提示されるコンテンツを含むことができるが、本発明のシステムはこれらの形式のみの使用に限定されない。

【0018】

本発明の一実施形態では、店舗広告ネットワーク200およびコンテンツ配信システム100の種々の要素を制御するためのソフトウェアは、ウィンドウ環境を使用する32ビットのオペレーティングシステム（例えば、MS-Windows（登録商標）またはX-Windowsのオペレーティングシステム）および高性能のコンピューティングハードウェアを含むことができる。広告ネットワーク200は、分散アーキテクチャを利用して、集中型のコンテンツ管理と、一実施形態では、衛星（または、WAN（広域ネットワーク）、インターネット、一連のマイクロ波リンク、または同様の機構などの他の方法）および店舗モジュールを介して分散制御とを行うことができる。

【0019】

図2に示されるように、店舗広告ネットワーク200およびコンテンツ配信システム100のコンテンツは、広告主202、レコード会社204、映画スタジオ206、または他のコンテンツプロバイダ208から提供される。広告主202は、製造業者、サービスプロバイダ、または他の事業体とすることができる。広告主202からの広告コンテンツは、コマーシャル、「インフォマーシャル」、製品情報、製品デモンストレーションなどのオーディオビジュアルなコンテンツから成る。

【0020】

レコード会社204は、レコードレーベル、音楽出版社、著作権管理／出版事業体（例えば、BMIまたはASCAP）、個々のアーティスト、または音楽関連のコンテンツの他の発信元とすることができる。レコード会社204は、音楽クリップ（録音された音楽の短いセグメント）、音楽ビデオクリップなどのオーディオビジュアルコンテンツを提供する。映画スタジオ206は、映画スタジオ、映画製作会社、広報、または映画業界に関する他の供給元とすることができる。映画スタジオ106は、映画クリップ、予め録画した俳優や女優のインタビュー、映画の批評記事、「舞台裏」の提示、および同様のコンテンツを提供することができる。

【0021】

10

他のコンテンツプロバイダ208は、例えば、図1のコンテンツ配信システム100を使用して配信および表示可能なビデオ、オーディオ、またはオーディオビジュアルコンテンツの任意の他のプロバイダとすることができる。

【0022】

本発明の一実施形態では、コンテンツは、例えば、従来型の被記録媒体（テープ、CD、ビデオなど）を使用してNMC（ネットワーク管理センタ）210を介して入手される。NMC210に提供されるコンテンツは、例えば、ローカルサイトにコンテンツを配信および表示するローカル配信システム100に配信するのに適した形式にコンパイルされる。

【0023】

20

NMC210は、受信したコンテンツをデジタル化して、それをデジタル化データファイル222の形式でNOC（ネットワーク・オペレーション・センタ）220に提供する。データファイル222は、デジタル化コンテンツの意味ではあるが、ストリーミングオーディオ、ストリーミングビデオ、または他のこのような情報とすることも可能であることに留意されたい。NMC210によってコンパイルされ、受信されるコンテンツは、コマーシャル、パンパ、グラフィック、オーディオなどを含むことができる。全てのファイルは、一意的に識別可能なファイル名にするのが好ましい。より具体的には、NMC210は、店舗の所在地などの特定のサイト向けで、計画的にまたは要望に応じて1つまたは複数の店舗に配信される配信パックを作成する。配信パックは、使用される場合、（サイトのシステムが初めて初期化される最中でない限り（この場合、伝達されるパッケージはサイトの初期のコンテンツの基礎を形成することになる））すでにオンサイトに存在する既存のコンテンツを差し替えるまたは改善するように意図されたコンテンツを含む。あるいは、ファイルは圧縮され別個に転送されてもよく、使用される一部のタイプのストリーミング圧縮プログラムとしてもよい。

30

【0024】

NOC220は、デジタル化データファイル222を、この実施例では、コマーシャル販売ルート230のコンテンツ配信システム100に通信ネットワーク225を介して通信する。通信ネットワーク225は、複数の技術のうちの任意の技術で実装することができる。例えば、本発明の一実施形態では、衛星リンクを使用して、デジタル化データファイル222をコマーシャル販売ルート230のコンテンツ配信システム100に配信することができる。このことは、コンテンツを種々の場所に放送する（マルチキャストすることによりコンテンツを容易に配信できるようにする。あるいは、インターネットを使用して、コマーシャル販売ルート230にオーディオビジュアルなコンテンツを配信し、かつコマーシャル販売ルート230からフィードバックできるようにする。さらに、本発明の代替の実施形態に従って、専用線、マイクロ波ネットワーク、または他のこのような機構を使用するような通信ネットワーク225を実装する他の方法を使用することができる。

40

【0025】

コンテンツ配信システム100のサーバ110は、コンテンツ（例えば、配信パック）を受信することができ、したがって、店舗のコンテンツをセットトップボックス120や

50

ディスプレイ130やスピーカシステム135などの種々の受信器に配信することができる。すなわち、コンテンツ配信システム100において、コンテンツは受信されてストリーミング用に構成される。ストリーミングは、同時にまたは協調して動作するように構成される1つまたは複数のサーバにより実行される。ストリーミングコンテンツは、販売ルート230（例えば、店舗）の種々の異なる場所または製品のために構成されたコンテンツを含むことができる。例えば、各セットトップボックス120、ディスプレイ130、および種々のスピーカシステム135は、販売ルート230の特定の場所に配置されて、それぞれがコンテンツを表示し、各セットトップボックスおよびディスプレイの場所から所定距離内にある製品に関するオーディオを放送するように構成される。

【0026】

10

コンテンツ配信システム100のサーバ110は、コンテンツを受信し、店舗全体の種々の受信器に通信される種々の異なるストリーム（例えば、コンテンツチャンネル）のオーディオ、ビデオ、および／またはオーディオ／ビデオを作成する。ストリームは、無線周波数に変調されたオーディオ、ビデオ、および／またはオーディオ／ビデオの個々のチャンネルとすることができる、またはユニキャストもしくはマルチキャストIP（インターネットプロトコル）ネットワーク内でデータフローとして伝送される。これらのストリームは、同じ論理セットの制御ソフトウェアのもとで、1つまたは複数のサーバによって生成されることができる。

【0027】

本発明の種々の実施形態は、プレイリストまたはプレイリストのセットに対する変更のセットを体系化する手段を提供する。これらの変更は、プレイアウトシステム／装置に提供されるプレイリストオーバーライド情報に含まれる規定条件を有する命令に従って行われる。本発明の一実施形態では、プレイアウトシステム／装置はコンテンツ配信装置100のサーバ110を備えることができる。しかし、本発明の代替の実施形態では、プレイアウトシステム／装置は別個のユニットまたは装置を備えることができる。これについては、以下で詳細に説明する。

20

【0028】

これらの規定条件は、特定の時間（または時間のパターン、例えば、午後2時から午後4時まで）、特定のプレイアウト場所（例えば、特定の店舗またはチャンネル）、または特定の提示場所（例えば、ディスプレイまたはスピーカの場所）の変更を行うことを含むことができる。例えば、広告材料が成人向けコンテンツであるために一日の特定の時間帯により適すると判断される広告メディアもあり、例えば、ターゲット層に合わせるために特定の場所により適すると判断される広告メディア（例えば、異なる言語のコンテンツまたは異なる年齢層向けのコンテンツ）もあり、ディスプレイまたはスピーカの場所の近くにある製品であるために店舗内の場所により適すると判断される広告メディアもある。このようにして、本発明の種々の実施形態により、既存のプレイリストを修正しないで上記のような要因に対応するように（以下で説明する）、媒体部分は挿入され、削除され、オーバーライドされ、および／または差し替えられる。

30

【0029】

本発明のプレイリストオーバーライド情報は、媒体、プレイアウトシステムまたはプレイアウトシステムの場所に関連する他の条件が満たされない限り、オーバーライド命令が処理されないという条件付きルールを含むことができる。その条件は、いくつか例を挙げると、デジタル著作権管理処理、広告主またはメディアプロバイダとのサービス内容合意、プレイアウトシステムの状態、インプレッション、販売取引や在庫を含むメディアに関連した製品の動きなどである。

40

【0030】

本発明の種々の実施形態では、プレイリストオーバーライド情報は、挿入、差し替え、削除の3つの基本型となる命令を含むことができる。挿入は、オーバーライドされているプレイリストの指定部分に新規のクリップまたはプレイリストを追加することである。プレイリストは変更されず、ランタイムのプレイアウトシステム／装置によるプレイリスト

50

の解釈のみが変更されることに留意されたい。同様に、削除命令の結果、実現されたランタイムのプレイバックで再生されない指定のクリップが得られる。差し替え操作の結果、プレイリスト内の特定のクリップの代わりに再生される異なる他の特定のメディアクリップが得られる。

【0031】

本発明の一実施形態では、プレイリストオーバーライド情報および命令は、プレイリストが作成され配信された後、プログラミングまたはメディア変更に関連する条件にตอบสนองして生成することができる。これらの条件は、プレイアウトシステムの既存のプレイリスト内で参照されるメディアに関する問題や懸念、広告主またはメディアプロバイダのサービス内容合意を遂行する問題、消費者行動、インプレッション、製品またはサービスの利用可能性の変更に関連した広告主またはメディアプロバイダのキャンペーンの変更を含むことができ、プレイアウトシステムが位置する会場所所有者、例えば、小売業者またはビル所有者が販促または通信の変更を必要とする、または消費者がその要求に基づいてコンテンツを追加または削除するようにシステムに要求する。本発明の種々の実施形態によれば、変更は、例えば、ネットワーク管理センタ210またはネットワーク・オペレーション・センタ220などの中央プログラミング制御システム、または例えば、ローカルユーザ、ネットワークオペレータ、広告主、メディアプロバイダ、会場所所有者（例えば、小売業者）、プレイアウトシステムにアクセスする消費者により決定される複数のプログラミング制御システム（例えば、インタフェース）から行われる。会場所所有者は、中央の職員または現場の職員に権限を与えて、各現場の要求と複数のプレイアウトシステムの場所または中央ネットワークの要求との比較に基づいて変更を行うことができる。

【0032】

本発明の一実施形態では、プレイアウトシステムは、ネットワーク管理センタ、ネットワーク・オペレーション・センタのうちの少なくとも1つから、または、例えば、小売広告環境にあるローカルサーバから特定の識別されたオーバーライド情報を受信する。オーバーライド情報は、変更が必要な特定のプレイリストを識別する識別情報を含むことができる。さらにオーバーライド情報は、変更されるプレイリスト内の特定のメディア部分を差し替えるためのメディアクリップまたはメディア部分、またはプレイリストに追加されるメディア部分を含むことができる。また、オーバーライド情報は、削除すべきであるが受信器（例えば、ディスプレイまたはスピーカ）で公開されない識別されたプレイリストの部分に関する情報を含むことができる。

【0033】

本発明の一実施形態では、プレイアウト結果を正確に認識することを目的として発生する変更を追跡し理解するために、プレイアウトシステムはオーバーライド命令が実行された新規のプレイリストを生成して、現在の条件下で行われる変更を示すことができる。この条件は、メディアに対する変更、順序付け、レイアウトと共に新規プレイリスト内に記録される。新規プレイリストはプログラミング制御システムに返され、その後、プログラミング制御システムが新規プレイリストをプレイアウトサイトでの予測される実行定義として使用する。プレイアウトシステムが実際の実行結果を記録し、それをプログラミング制御システムに返送する時、プレイアウトシステムは新規プレイリストに基づいて予測される結果を実際の結果と関連付けし、同時にプレイリストの変更の原因となる条件、または消費者行動の変更の有無、製品もしくはサービスの利用可能性、インプレッションなどの追加の条件と統合して、新規プレイリストまたは新規プレイリストのオーバーライド命令のいずれかを作成することができる。さらに、予測されるプレイアウト状態および実際のプレイアウト状態は、広告主、メディアプロバイダ、または会場所所有者に対して性能を証明するのに使用される。

【0034】

図3は、本発明の一実施形態によるプレイリストのオーバーライドまたは更新のための方法のフロー図である。図3の方法300は、ステップ302で始まり、この時にプレイリストオーバーライド情報が受信される。次に、ステップ300はステップ304に進む

。

【0035】

ステップ304では、変更が必要なプレイリストの場所が、受信されたプレイリストオーバーライド情報を使用して識別される。次に、方法300はステップ306に進む。

【0036】

ステップ306では、プレイリスト内の識別された場所の各々の提示（すなわち、ビデオの表示やオーディオの提示）の時間に、変更が実行される。より詳細には、ステップ306で、プレイリストの識別された部分に変更（例えば、メディア部分の差し替え、挿入、削除）の必要がある場合、プレイアウト装置／システムは、差し替えが必要なプレイリストの識別されたメディア部分の代わりに代替のメディア部分を受信器に提示させることによって、および／または削除が必要なプレイリストの識別されたメディア部分を実行させないことにより、および／またはプレイリスト内の識別された場所の適切な時点でプレイリストに追加される必要があるとして識別されるメディア部分を動作させることによりプレイリストオーバーライド情報内で識別された変更を実行する。その後、方法300は終了する。

【0037】

上述した本発明の実施形態によれば、プレイリストオーバーライドのプレイアウトは、プレイリスト自身にどんな修正も加えることなく実行される。プレイアウトシステム／装置は、プレイリストの修正の受信要求に応答して、受信したプレイリストのオーバーライド情報に従って、最終受信器側のプレイリストの識別されたメディアコンテンツ全体に代替のビデオ／オーディオコンテンツのプレイアウトを実行することにより、またはプレイリストオーバーライド情報によって削除すべきであると識別されたプレイリストのメディアコンテンツの一部を最終受信器により再生させないことにより、特定の時間の間に最終受信器に追加のメディアコンテンツを受信させることでプレイリストにメディアコンテンツを追加することにより、最終の受信器（例えば、ディスプレイまたはスピーカ）側のプレイリストのプレイアウトの変更を行う。本発明の一実施形態では、追加コンテンツおよび差し替えコンテンツが、プレイリストオーバーライド情報と共にプレイアウトシステム／装置に提供される。本発明の代替の実施形態では、本発明のプレイアウトシステム／装置は、本発明のプレイリストオーバーライドの概念に使用されるメディアコンテンツを記憶するための記憶手段（例えば、メモリまたはハードディスクなど）を有することができる。

【0038】

図4は、本発明の一実施形態によるプレイリストのオーバーライドまたは更新を提供するためのシステムのハイレベル機能ブロック図である。図4のシステム400は、例として、2つのリモートプログラミング制御システム404、405を含むリモート・オペレーション・センタ402を備える。本発明の一実施形態では、2つのリモートプログラミング制御システム404、405は、例えば、ユーザインタフェースを含むネットワーク管理センタ210とネットワーク・オペレーション・センタ220との制御装置を備えることができる。図4の実施形態で示されるように、リモートプログラミング制御システムのユーザは、ネットワークオペレータ、広告主、メディアプロバイダ、会場所所有者、消費者のうちの少なくとも1人を含むことができる。

【0039】

図4のシステムはさらに、例として、ローカルプログラミング制御システム422とローカルプレイアウト装置424とを含むローカル・プレイアウト・システム420を備える。上述したように、本発明の一実施形態では、ローカルプレイアウト装置424は、コンテンツ配信システム100のサーバ110を備えることができる。しかし、本発明の代替の実施形態では、プレイアウトシステム／装置は、別個のユニットまたは装置を備えることができる。例えば、図5は、本発明の一実施形態による図4のプレイアウトシステム400で使用するのに適したプレイアウト装置の一実施形態のハイレベルブロック図である。

【0040】

図5のプレイアウト装置424は、例として、プロセッサ510と、制御プログラム（例えば、プレイリスト・プロセッサ・ソフトウェア、ストリーミング・サーバ・ソフトウェア）、記憶メディアコンテンツなどを記憶するためのメモリ520とを備える。プロセッサ510は、電源、クロック回路、キャッシュメモリなどの通常のサポート回路530と、メモリ520内で記憶されたソフトウェアルーチンを実行するのを支援する回路と協働する。このように、ソフトウェアのプロセスのように本明細書内で示されたプロセスステップのいくつかはハードウェア内で、例えば、種々のステップを実行するためのプロセッサ510と協働する回路として実装されることが考えられる。プレイアウト装置のプロセッサ510は、オーディオおよびビデオプロセッサ（図示せず）を含む（これに限定されないが）CPUを備えることができる。プレイアウト装置424はさらに、プレイアウト装置424と通信する種々の機能要素間のインタフェースを形成する入出力回路540を含む。

10

【0041】

図5のプレイアウト装置424は、本発明に従って種々の制御機能を実行するようにプログラムされた汎用コンピュータとして示されているが、本発明は、例えば、ASIC（アプリケーション指定の集積回路）としてハードウェア内に実装することができる。このように、本明細書内で示されたプロセスステップは、ソフトウェア、ハードウェア、またはその組み合わせにより同等に実行されるものとして広く解釈されるものとする。

20

【0042】

図4に戻ると、一実施形態では、システム400で、プレイリストオーバーライド情報は、メディアコンテンツと共に、2つのリモートプログラミング制御システム404、405のいずれかからのリモート・オペレーション・センタ402からプレイアウト装置424に通信される。さらに、一実施形態では、本発明によるプレイリストオーバーライド情報は、メディアコンテンツと共に、ローカル・プレイアウト・システムのローカルプログラミング制御システム422からプレイアウト装置424に通信される。図4の実施形態では、プレイリストオーバーライド情報はメディアコンテンツと共に通信されるとして示されているが、本発明の代替の実施形態では、プレイリストオーバーライド情報は、通信されるメディアコンテンツとは別個に異なる時間に送信される。

30

【0043】

プレイリストオーバーライド情報およびメディアコンテンツを受信する際に、プレイアウト装置424は、プレイリストオーバーライド情報を使用して、変更または更新が必要なメディアコンテンツのエリアを識別する。プレイアウト装置424は、次に、表示または提示するために最終受信器（例えば、ディスプレイまたはスピーカ）にメディアコンテンツを通信する前に必要な変更を実行する。より詳細には、プレイアウト装置424により受信されたプレイリストオーバーライド情報は、削除が必要なもしくは上書きが必要なメディアコンテンツの特定部分、またはさらなるメディアの追加が必要なメディアコンテンツのエリアを識別することができる。プレイアウト装置424は、次に、メディアコンテンツの差し替えやメディアコンテンツの追加の場合に、元のメディアコンテンツの代わりに提示するために、代替データまたは追加データを各々の最終受信器に通信させることにより、訂正または更新されたメディアコンテンツを提示させる。メディアコンテンツの削除の場合では、プレイアウト装置424は、削除されるメディアコンテンツを各最終受信器に通信させない。

40

【0044】

図4で示されるように、プレイアウト装置424はさらに、プログラミング制御システム404、405および422に対してプレイリスト変更フィードバックを行うことができる。すなわち、上述したように、プレイアウト結果を正確に認識することを目的として発生する変更を追跡および理解するために、プレイアウト装置424はオーバーライド命令が実行された新規のプレイリストを生成して、現在の条件下で行われる変更を示すことができる。この条件は、メディアに対する変更、順序付け、レイアウトと共に新規プレイ

50

リスト内に記録される。新規プレイリストはプログラミング制御システム404、405、422に返され、その後、プログラミング制御システムは新規プレイリストをプレイアウトサイト（図示せず）で予測される実行定義として使用する。プレイアウト装置424が実際の実行結果を記録し、それをプログラミング制御システムに返送する時、予測される結果は新規プレイリストに基づいて実際の結果と関連付けられる。

【0045】

上述したように、本発明の一実施形態では、プレイリストオーバーライド情報の要件を満たすための追加のメディアコンテンツまたは代替のメディアコンテンツは、例えば、メディアコンテンツもしくはプレイリストオーバーライド情報と共に、または別個にプレイアウト装置424に通信される。本発明の代替の実施形態では、プレイリストオーバーライド情報の要件を満たすための追加のメディアコンテンツまたは代替のメディアコンテンツは、プレイアウト装置424のメモリまたは記憶手段に記憶される。

10

【0046】

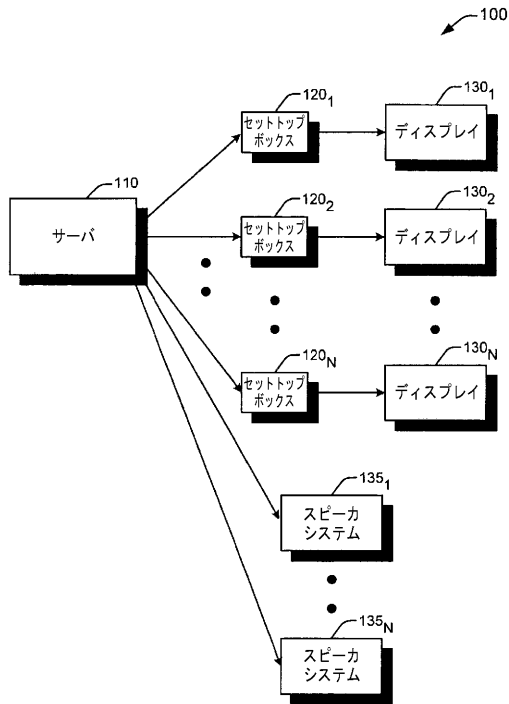
本開示の教示全体にわたる用語「表示」の使用は、ビデオの提示に限定されると見なすべきではなく、例えば、ディスプレイでのビデオの提示かスピーカでのオーディオの提示かのいずれか、および／または統合装置でのビデオおよびオーディオ両方の提示を示すことができることに留意されたい。さらに、本開示の教示全体にわたって使用されている用語「メディアコンテンツ」および／または「メディア部分」および／または「メディアクリップ」は、ビデオ部分、オーディオ部分および／またはその両方の部分を含むメディアコンテンツを識別するのに使用できることに留意されたい。

20

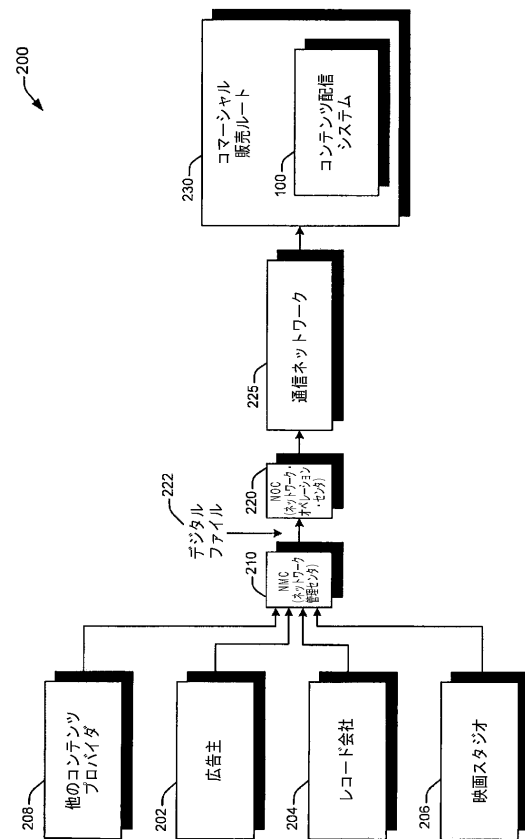
【0047】

プレイリストの提示の制御およびオーバーライドのための方法、装置、およびシステムの種々の実施形態（一例であって、限定ではない）を説明したが、上述の教示に照らして当業者による修正および変形が可能であることに留意されたい。したがって、開示された本発明の特定の実施形態では本発明の範囲および精神の範囲内の変更が可能であることは理解すべきである。前述の内容は本発明の種々の実施形態を説明するものであるが、本発明の基本の範囲から逸脱せずに本発明の他のさらなる実施形態が考案可能である。

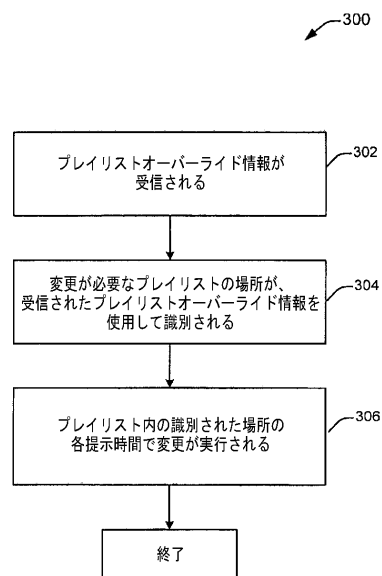
【図 1】



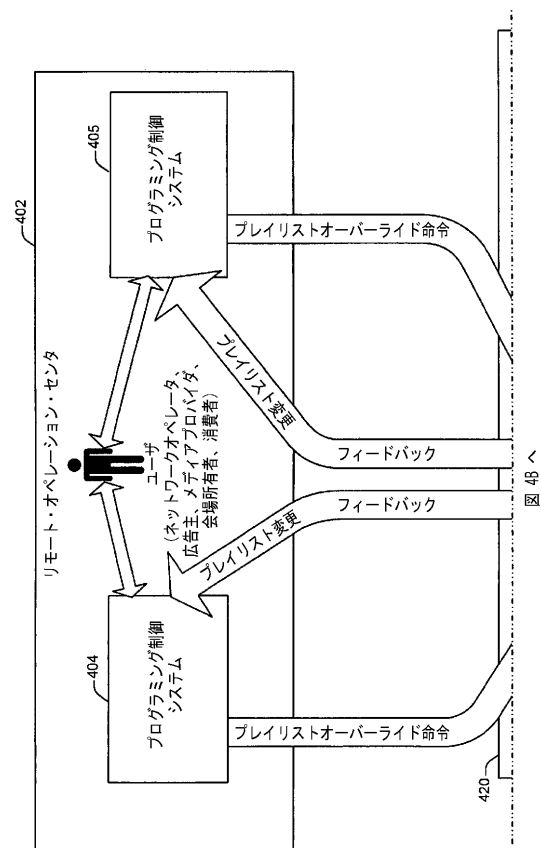
【図 2】



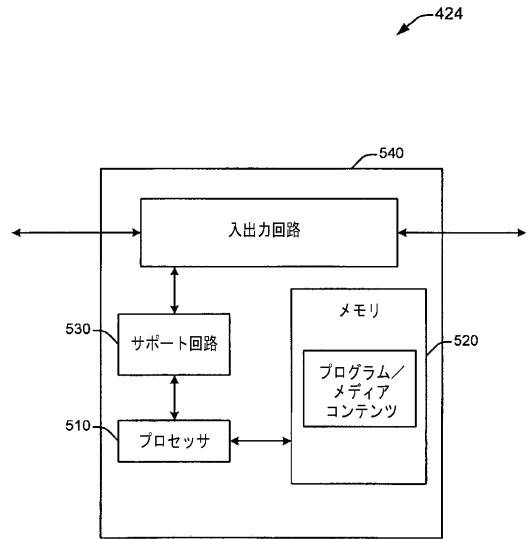
【図 3】



【図 4 A】



【図 5】



フロントページの続き

(72)発明者 グレゴリー チャールズ ハーレイ
アメリカ合衆国 94123 カリフォルニア州 サンフランシスコ フィルバート ストリート
2034

(72)発明者 キース ボール
アメリカ合衆国 95124 カリフォルニア州 サンノゼ アビナンテ レーン 1976

合議体

審判長 藤井 浩

審判官 渡邊 聡

審判官 渡辺 努

(56)参考文献 特開2001-320603 (JP, A)

(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)
H04N7/173